

ヒグマの被害に遭わないために

ヒグマによる人身被害は春と秋に多く発生します。被害に遭わない一番の方法は、ヒグマに出合わないことです。野山に入るときや家庭からごみを出すときは、次の事項に注意してください。

野山に入るとき



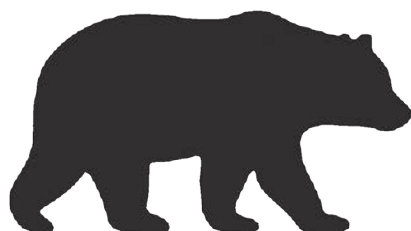
- ・食べ物やごみは必ず持ち帰る
- ・一人では入らない
- ・会話や鈴・笛で音を出しながら歩く
- ・事前にヒグマの出没状況を確認する
- ・薄暗いときには行動しない
- ・フンや足跡を見たら引き返す

家庭から出るごみ



- 人の食べ物の味を覚えさせないために、ごみの管理は徹底しましょう。
- ・後始末はきちんとする
 - ・放置したり埋めたりしない
 - ・収集日当日の朝に出す
 - ・食べ物や容器のポイ捨てをしない

ヒグマの生態



オス 体長：2.0 m弱、体重：約 150 ～ 400kg
メス 体長：約 1.5 m、体重：約 100 ～ 200kg

聴覚

音に対して敏感。

視覚

昼夜を問わず行動できる視力。

嗅覚

埋めた残飯などもすぐに見つけだすほど敏感。

性格

群れを作らず単独や親子で行動。警戒心が強く人を避ける。食べ物への執着が強く、食べ物の味を覚えると人を恐れず行動する。

運動能力

臨機の動作はとても機敏で、時速 50kmほどで走ることができる。

冬眠・出産			冬眠明け		繁殖期		はざかいき 端境期		食いだめ		冬眠
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

森の中の食べ物が少なくなる季節です。一方で畑や果樹園では収穫時期を迎え、ヒグマによる農作物の被害が出やすくなります。
10月ころからは冬眠に向けて食べ物を求め人里に下りてくるヒグマもいます。これからの季節はヒグマと遭遇するリスクが高まります。

！ ヒグマを目撃したときは

ヒグマを目撃したときやフンや足跡を見つけたときは、すぐに現場を離れ、速やかにくらし支援課または滝川警察署までご連絡ください。

市 LINE 公式アカウントでは、ヒグマの目撃情報を配信しています。友だち登録をするとクマの目撃情報を受信できるほか、クマを目撃した場合も LINE から通報することが可能です。

